

# 歯科医学総合講義 1 : 634-1-DP1・DP2・DP3・DP4・DP8

年次	学期	学則科目責任者
1年次	通年	1年次クラス担任主任

学修目標 (G I O) と 単位数	<p>・単位数：2単位</p> <p>・学修目標 (G I O) : 社会の要請に応える創造性と人間性豊かで自律する全人的な歯科医師となるため、これまでの講義や実習で学んだ内容を統合し、必要な態度・知識・技能を習得する必要がある。臨床系での診断・治療の内容を理解するためには、多くの高度な知識が必要であるが、その根幹に存在するのは物理・化学・生物などの教養科目である。従って、臨床事例を理解するためには、高等学校の物理・化学・生物などの知識がどのように必要かを理解することにある。</p> <p>本講義の目的は基礎科目および臨床科目における医学・歯学と教養科目の関連性を学ぶことで歯科医学の入門としての学修を身につけることである。前期においては臨床科目の入門として、社会一般的な知識を身につけるための講義を中心に実施する。後期は2年次に行われる基礎科目を中心に入門としての講義を行う。今後学修する科目の一端を修得することも目的である。</p>
担当教員	<p>*内田 貴之、*福本 雅彦、*金田 隆、*平山 聡司、*岡部 達、*小方 頼昌、*清水 武彦、*野本 たかと、*根岸 慎一、*林 佐智代、*山口 秀紀、*大峰 浩隆、*小林 平、*伊藤 誠康、*小見山 道、*鈴木 浩司、*村上 洋、平塚 浩一、岡田 裕之、*久山 佳代、吉垣 純子、五十嵐 由里子、三枝 禎、泉福 英信、谷本 安浩、*有川 量崇、小倉 昭弘、堀畑 聡、渡邊 徳明、楠瀬 隆生、橋口 泰一、*布施 恵、中島 基樹、*河相 安彦</p>
教科書	特になし
評価方法 (E V)	<p>定期試験により、100点満点で60点以上を合格とする。60点未満は再試験を実施する。ただし、当該学年に配置された全科目のうち、授業時間数の1/5以上を欠席した科目が1科目以上ある者の成績は、0~60点とする（試験の成績が60点を超す場合であっても60点とする）。</p> <p>定期試験で成績が60点に満たない者にたいしては再試験を実施する。ただし、当該学年に配置された全科目のうち、授業時間数の1/5以上を欠席した科目が1科目以上ある者は、再試験を受ける資格が与えられない。</p> <p>定期試験を欠席し追試験を希望する者は、速やかに正当な理由を証明する書類を提出すること。審議の上、追試験の受験資格の有無を決定する。</p>
学生へのメッセージ オフィスアワー	本講義に対する定期試験は1年次の「総合試験」であり、担当教員による提示を正しく理解すること。

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2024/04/10 (水) 2時限 11:10~12:40 A 2024/04/10 (水) 2時限 11:10~12:40 B	ガイダンス	<p>【授業の一般目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本講義の意味と位置づけ、流れを理解する。</li> <li>・臨床・基礎と教養のつながりを学び、理解する。</li> <li>・これからの勉強のやり方を考える。</li> </ul> <p>【行動目標 (SBOs)】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 講義の意味と位置づけを説明できる。</li> <li>2. 臨床・基礎と教養のつながりを説明できる。</li> <li>3. これからの勉強のやり方を考える。</li> </ol> <p>【準備学修項目と準備学修時間】</p> <p>準備学修項目：シラバスを確認しておくこと。</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】</p> <p>有：ミニッツペーパー</p> <p>【学修方略 (LS)】</p> <p>講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】</p> <p>304教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>その他 該当なし</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	小倉 昭弘 中島 基樹 堀畑 聡 *布施 恵 楠瀬 隆生 橋口 泰一 渡邊 徳明
2024/04/17 (水) 2時限 11:10~12:40 A 2024/04/17 (水) 2時限 11:10~12:40 B	医療従事者のプロフェッショナリズム	<p>【授業の一般目標】</p> <p>患者さんに最良の治療が行える歯科医師になるために、医療従事者に求められるプロフェッショナリズムを理解する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 臨床経験に基づき以下の内容を教授する。</li> <li>2. プロフェッショナリズムの定義を理解する。</li> <li>3. 歯科医師に求められるプロフェッショナリズムを理解する。</li> <li>4. 日本大学松戸歯学部付属病院について説明できる。</li> </ol> <p>【準備学修項目と準備学修時間】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・準備学修項目：日本大学松戸歯学部付属病院のホームページを閲覧しておくこと。</li> <li>・準備学修時間：20分</li> </ul> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】</p> <p>アクティブラーニング：有 (ミニッツペーパー)</p>	*内田 貴之 小倉 昭弘 堀畑 聡 *布施 恵 楠瀬 隆生 橋口 泰一 渡邊 徳明

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2024/04/17 (水) 2時限 11:10~12:40 A 2024/04/17 (水) 2時限 11:10~12:40 B	医療従事者のプロ フェッショナルリズ ム	学修媒体：配布プリント、マルチメディア 【学修方略（LS）】 講義 【場所（教室/実習室）】 304教室 【国家試験出題基準（主）】 必修の基本的事項 1 医の倫理と歯科医師のプロフェッショナリズム イ 歯科医師と患者・家族との関係 a 患者中心の歯科医療（インフォームド・コンセント、セカンドオピニオン など） 【コアカリキュラム】 A 歯科医師として求められる基本的な資質・能力 A-1 プロフェッショナリズム A-1-3) 歯科医師としての責務と裁量権 ①歯科医師のプロフェッショナリズムを説明できる。	*内田 貴之 小倉 昭弘 堀畑 聡 *布施 恵 楠瀬 隆生 橋口 泰一 渡邊 徳明
2024/04/24 (水) 2時限 11:10~12:40 A 2024/04/24 (水) 2時限 11:10~12:40 B	臨床検査学入門	【授業の一般目標】 歯科医療における臨床検査の位置づけと役割を学び、理解する。 【行動目標（SBOs）】 1. 歯科医療における臨床検査の位置づけが説明できる。 2. 歯科医療における臨床検査の役割が説明できる。 【準備学修項目と準備学修時間】 準備学修項目：歯科医療における臨床検査について調べておく。 準備学修時間：30分 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 有：ミニッツペーパー プリント・マルチメディア 【学修方略（LS）】 講義 【場所（教室/実習室）】 304教室 【国家試験出題基準（主）】 その他 該当なし 【コアカリキュラム】	*福本 雅彦 小倉 昭弘 堀畑 聡 *布施 恵 楠瀬 隆生 橋口 泰一 渡邊 徳明
2024/05/01 (水) 2時限 11:10~12:40 A 2024/05/01 (水) 2時限 11:10~12:40 B	放射線学入門	【授業の一般目標】 歯科医療における放射線の位置づけと役割を学び、理解する。 【行動目標（SBOs）】 1. 歯科医療における放射線の位置づけが説明できる。 2. 歯科医療における放射線の役割が説明できる。 【準備学修項目と準備学修時間】 ・準備学修項目：放射線について調べておくこと。 ・準備学修時間：30分 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 有：ミニッツペーパー プリント・マルチメディア 【学修方略（LS）】 講義 【場所（教室/実習室）】 304教室 【国家試験出題基準（主）】 その他 該当なし 【コアカリキュラム】	*金田 隆 小倉 昭弘 堀畑 聡 *布施 恵 楠瀬 隆生 橋口 泰一 渡邊 徳明
2024/05/08 (水) 2時限 11:10~12:40 A 2024/05/08 (水) 2時限 11:10~12:40 B	う蝕（むし歯）の 治療	【授業の一般目標】 う蝕などによって欠損した歯硬組織の機能的・審美的回復を図るために、どの ような治療法が臨床現場で行われているのかを理解する。 【行動目標（SBOs）】 1. 臨床経験に基づき以下の内容を教授する。 2. 歯が欠損する原因を説明できる。 3. う蝕の種類について説明できる。 4. う蝕の特徴について説明できる。 5. う蝕治療の方法を列挙できる。 6. MI Dentistryについて説明できる。 7. 歯の審美的改善を行う治療法を説明できる。 【準備学修項目と準備学修時間】 ・準備学修項目：う蝕（むし歯）の治療にはどのような方法があるのか調べて おく。	*平山 聡司

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2024/05/08 (水) 2時限 11:10～12:40 A 2024/05/08 (水) 2時限 11:10～12:40 B	う蝕(むし歯)の 治療	<p>・準備学修時間：30分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング：有(ピアインストラクション) 学修媒体：配布プリント、マルチメディア</p> <p>【学修方略(LS)】 講義</p> <p>【場所(教室/実習室)】 304教室</p> <p>【国家試験出題基準(主)】 歯科医学総論 総論Ⅶ 治療 2 歯・歯周組織・咬合の治療 ア 基本的術式 a 歯の硬組織疾患の治療</p> <p>【コアカリキュラム】 E 臨床歯学 E-3 歯と歯周組織の常態と疾患 E-3-3) 歯と歯周組織の疾患の診断と治療 E-3-3) - (1) 齲蝕その他の歯の硬組織疾患の診断と治療 ①齲蝕その他の歯の硬組織疾患(tooth wear(酸蝕症、咬耗、摩耗等)、生活歯の変色、象牙質知覚過敏症を含む)の症状、検査法、診断及び処置法(再石灰化療法を含む)を説明できる。</p>	*平山 聡司
2024/05/15 (水) 2時限 11:10～12:40 A 2024/05/15 (水) 2時限 11:10～12:40 B	歯の痛みと神経の 治療	<p>【授業の一般目標】 歯科医療における歯の痛みと神経の治療の位置づけと役割を学び、理解する。</p> <p>【行動目標(SBOs)】 1. 歯科医療における歯の痛みと神経の治療の位置づけが説明できる。 2. 歯科医療における歯の痛みと神経の治療の役割が説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 ・準備学修項目：歯の痛みと神経について調べておくこと。</p> <p>・準備学修時間：30分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 有：ミニッツペーパー プリント・マルチメディア</p> <p>【学修方略(LS)】 講義</p> <p>【場所(教室/実習室)】 304教室</p> <p>【国家試験出題基準(主)】 その他 該当なし</p> <p>【コアカリキュラム】 E 臨床歯学 E-2 口腔・顎顔面領域の常態と疾患 E-2-2) 口腔領域の構造と機能 ⑨口腔・顎顔面領域の体性感覚の特徴と疼痛を説明できる。 E-3 歯と歯周組織の常態と疾患 E-3-1) 歯と歯周組織の発生及び構造と機能 ⑤歯髄の構造と機能を説明できる。 E-3-2) 歯と歯周組織の疾患の特徴と病因 ②歯髄・根尖性歯周疾患の病因と病態を説明できる。 ⑤歯痛の機序を説明できる。</p>	*岡部 達 小倉 昭弘 堀畑 聡 *布施 恵 楠瀬 隆生 橋口 泰一 渡邊 徳明
2024/05/22 (水) 2時限 11:10～12:40 A 2024/05/22 (水) 2時限 11:10～12:40 B	歯周病の治療	<p>【授業の一般目標】 歯科医療における歯周病治療の位置づけと役割を学び、理解する。</p> <p>【行動目標(SBOs)】 1. 歯科医療における歯周病の治療の位置づけが説明できる。 2. 歯科医療における歯周病の治療の役割が説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 ・準備学修項目：歯周病について調べておくこと。</p> <p>・準備学修時間：30分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 有：ミニッツペーパー プリント・マルチメディア</p> <p>【学修方略(LS)】 講義</p> <p>【場所(教室/実習室)】 304教室</p> <p>【国家試験出題基準(主)】 歯科医学総論 総論Ⅶ 治療 2 歯・歯周組織・咬合の治療 ア 基本的術式 c 歯周治療</p>	*小方 頼昌 小倉 昭弘 堀畑 聡 *布施 恵 楠瀬 隆生 橋口 泰一 渡邊 徳明

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2024/05/22 (水) 2時限 11:10~12:40 A 2024/05/22 (水) 2時限 11:10~12:40 B	歯周病の治療	<p>【コアカリキュラム】 E 臨床歯学 E-3 歯と歯周組織の常態と疾患 E-3-3) 歯と歯周組織の疾患の診断と治療 E-3-3) - (3) 歯周疾患の診断と治療 ②歯周疾患の検査法、診断及び治療方針（メンテナンス法を含む）を説明できる。</p>	<p>*小方 頼昌 小倉 昭弘 堀畑 聡 *布施 恵 楠瀬 隆生 橋口 泰一 渡邊 徳明</p>
2024/05/29 (水) 2時限 11:10~12:40 A 2024/05/29 (水) 2時限 11:10~12:40 B	小児の歯科治療	<p>【授業の一般目標】 歯科医療における小児の歯科治療の位置づけと役割を学び、理解する。</p> <p>【行動目標（SBOs）】 1. 歯科医療における小児の歯科治療の位置づけが説明できる。 2. 歯科医療における小児の歯科治療の役割が説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 ・準備学修項目：小児の歯科治療について調べておくこと。  ・準備学修時間： 30分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 有：ミニッツペーパー  プリント・マルチメディア</p> <p>【学修方略（LS）】 講義</p> <p>【場所（教室/実習室）】 304教室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】 その他 該当なし</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	<p>*清水 武彦 小倉 昭弘 堀畑 聡 *布施 恵 楠瀬 隆生 橋口 泰一 渡邊 徳明</p>
2024/06/05 (水) 2時限 11:10~12:40 A 2024/06/05 (水) 2時限 11:10~12:40 B	障害者の歯科治療	<p>【授業の一般目標】 歯科医療における障害者の歯科治療の位置づけと役割を学び、理解する。</p> <p>【行動目標（SBOs）】 1. 歯科医療における障害者の歯科治療の位置づけを説明できる。 2. 歯科医療における障害者の歯科治療の役割を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 ・準備学修項目：障害者の歯科治療について調べておくこと。  ・準備学修時間： 30分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 無</p> <p>プリント・マルチメディア</p> <p>【学修方略（LS）】 講義</p> <p>【場所（教室/実習室）】 304教室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】 その他 該当なし</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	<p>*野本 たかと 小倉 昭弘 堀畑 聡 *布施 恵 楠瀬 隆生 橋口 泰一 渡邊 徳明</p>
2024/06/12 (水) 2時限 11:10~12:40 A 2024/06/12 (水) 2時限 11:10~12:40 B	歯並びの治療	<p>【授業の一般目標】 歯科医療における歯並びの治療の位置づけと役割を学び、理解する。</p> <p>【行動目標（SBOs）】 1. 臨床経験に基づき以下の内容を教授する。 2. 歯科医療における歯並びの治療の位置づけが説明できる。 3. 歯科医療における歯並びの治療の役割が説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 ・事前学修項目：歯並びについて調べておくこと。 ・事前学修時間： 30分 ・事後学修項目：配布資料を復習すること。 ・事後学修時間： 30分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 無</p> <p>プリント・マルチメディア</p> <p>【学修方略（LS）】 講義</p> <p>【場所（教室/実習室）】 304教室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】 その他</p>	<p>*根岸 慎一 小倉 昭弘 堀畑 聡 *布施 恵 楠瀬 隆生 橋口 泰一 渡邊 徳明</p>

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2024/06/12 (水) 2時限 11:10~12:40 A 2024/06/12 (水) 2時限 11:10~12:40 B	歯並びの治療	該当なし  【コアカリキュラム】 E 臨床歯学 E-4 矯正歯科・小児歯科治療 E-4-1) 不正咬合の治療 ①矯正治療の目的と意義を説明できる。	*根岸 慎一 小倉 昭弘 堀畑 聡 *布施 恵 楠瀬 隆生 橋口 泰一 渡邊 徳明
2024/06/19 (水) 2時限 11:10~12:40 A 2024/06/19 (水) 2時限 11:10~12:40 B	高齢者の摂食と嚥下	【授業の一般目標】 歯科医療における高齢者の摂食と嚥下の位置づけと役割を学び、理解する。  【行動目標 (SBOs)】 1. 歯科医療における高齢者の摂食と嚥下の位置づけが説明できる。 2. 歯科医療における高齢者の摂食と嚥下の役割が説明できる。  【準備学修項目と準備学修時間】 ・事前学修項目：摂食と嚥下について調べておくこと。 ・事前学修時間：30分  【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 有：ミニッツペーパー  プリント・マルチメディア  【学修方略 (LS)】 講義  【場所 (教室/実習室)】 304教室  【国家試験出題基準 (主)】 その他 該当なし  【コアカリキュラム】	*林 佐智代 小倉 昭弘 堀畑 聡 *布施 恵 楠瀬 隆生 橋口 泰一 渡邊 徳明
2024/06/26 (水) 2時限 11:10~12:40 A 2024/06/26 (水) 2時限 11:10~12:40 B	麻酔管理・全身管理	【授業の一般目標】 安全で快適な地下治療に必要な麻酔管理方法と全身管理について理解する。  【行動目標 (SBOs)】 1. 臨床経験に基づき以下の内容を教授する 2. 歯科治療に応用される麻酔管理方法について述べるができる。 3. 歯科治療時における全身管理の必要性について述べるができる。  【準備学修項目と準備学修時間】 ・準備学修項目：麻酔方法についてインターネットなどを活用して調べる ・準備学修時間：20分  【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 無  プリント・マルチメディア  【学修方略 (LS)】 講義  【場所 (教室/実習室)】 304教室  【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 1 1 治療の基礎・基本手技 カ 麻酔法 a 局所麻酔  【国家試験出題基準 (副)】 必修の基本的事項 1 1 治療の基礎・基本手技 カ 麻酔法 b 全身麻酔 c 精神鎮静法  【コアカリキュラム】 E 臨床歯学 E-1 診療の基本 E-1-4) 歯科医療に必要な麻酔と全身管理 E-1-4)-(1) 全身管理 ①バイタルサインの意義とそのモニタリングの方法を説明できる。 ②血圧、脈拍数、呼吸数の測定方法と異常所見を説明できる。 E-1-4)-(2) 精神鎮静法 ①精神鎮静法の特徴と目的及び種類を説明できる。 E-1-4)-(3) 局所麻酔法 ①局所麻酔の特徴と目的及び種類を説明できる。 E-1-4)-(4) 全身麻酔法 ①全身麻酔の概念、種類並びに麻酔時の生体反応を説明できる。 E-1-6) 救急処置 ①歯科治療時の全身的偶発症を説明できる。	*山口 秀紀 小倉 昭弘 堀畑 聡 *布施 恵 楠瀬 隆生 橋口 泰一 渡邊 徳明
2024/07/03 (水) 2時限 11:10~12:40 A 2024/07/03 (水)	抜歯 (歯を抜く) と手術	【授業の一般目標】 歯科医療における抜歯 (歯を抜く) と手術の位置づけと役割を学び、理解する。  【行動目標 (SBOs)】 1. 歯科医療における抜歯と手術の位置づけを説明できる。	*大峰 浩隆

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2時限 11:10～12:40 B	拔牙（歯を抜く）と手術	2. 歯科医療における拔牙と手術の役割を説明できる。  【準備学修項目と準備学修時間】 ・事前学修項目：拔牙について調べておくこと。 ・事前学修時間：30分 ・事後学修項目：配布プリントを復習する。 ・事後学修時間：30分  【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング：無  プリント・マルチメディア  【学修方略（LS）】 講義  【場所（教室/実習室）】 304教室  【国家試験出題基準（主）】 歯科医学総論 総論Ⅶ 治療 1 治療の基礎 イ 治療の種類 c 保存療法と外科療法  【コアカリキュラム】 E 臨床歯学 E-1 診療の基本 E-1-5) 小手術 ①拔牙の適応症と禁忌症（相対的禁忌への対応及び小手術の適応症と禁忌を含む）を説明できる。	*大峰 浩隆
2024/07/10（水） 2時限 11:10～12:40 A 2024/07/10（水） 2時限 11:10～12:40 B	平常試験①	【授業の一般目標】 いままでの授業を振り返る。  【準備学修項目と準備学修時間】 ・準備学修項目：いままでの講義の復習をする。  ・準備学修時間：2時間  【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 無  【学修方略（LS）】 講義  【場所（教室/実習室）】 304教室  【国家試験出題基準（主）】 その他 該当なし  【コアカリキュラム】	小倉 昭弘 堀畑 聡 *布施 恵 楠瀬 隆生 橋口 泰一 渡邊 徳明
2024/08/21（水） 2時限 11:10～12:40 A 2024/08/21（水） 2時限 11:10～12:40 B	平常試験①追再試験	【準備学修項目と準備学修時間】 ・準備学修項目：  ・準備学修時間： 分  【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 無  【学修方略（LS）】 講義  【場所（教室/実習室）】 304教室  【国家試験出題基準（主）】 その他 該当なし  【コアカリキュラム】	小倉 昭弘 堀畑 聡 *布施 恵 楠瀬 隆生 橋口 泰一 渡邊 徳明
2024/09/11（水） 2時限 11:10～12:40 A 2024/09/11（水） 2時限 11:10～12:40 B	固定義歯（差し歯）の治療と審美	【授業の一般目標】 う蝕（むし歯）による大きな歯質欠損や歯の喪失症例の治療法と、実際の臨床における審美回復について学び、理解する。  【行動目標（SBOs）】 1. 臨床経験に基づき以下の項目を教授する。 2. 大きな歯質欠損症例における歯科的治療方法を述べることができる。 3. 歯の欠損による機能低下に対する歯科治療法を述べることができる。  【準備学修項目と準備学修時間】 準備学修項目：う蝕（むし歯）について調べておくこと。  準備学修時間：30分  【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 有：ミニッツペーパー  プリント、マルチメディア	*小林 平 小倉 昭弘 堀畑 聡 渡邊 徳明 楠瀬 隆生 橋口 泰一 *布施 恵

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2024/09/11 (水) 2時限 11:10~12:40 A 2024/09/11 (水) 2時限 11:10~12:40 B	固定義歯(差し歯)の治療と審美	<p>【学修方略(LS)】 講義</p> <p>【場所(教室/実習室)】 304教室</p> <p>【国家試験出題基準(主)】 その他 該当なし</p> <p>【コアカリキュラム】 E 臨床歯学 E-3 歯と歯周組織の常態と疾患 E-3-4) 歯質と歯の欠損の診断と治療 E-3-4) - (1) クラウンブリッジによる治療 ①クラウンブリッジの意義と具備条件を説明できる。 ②クラウンブリッジの種類、特徴及び製作法(CAD/CAMを含む)を説明できる。 ③クラウンブリッジ装着後のメンテナンスの重要性を説明できる。</p>	*小林 平 小倉 昭弘 堀畑 聡 渡邊 徳明 楠瀬 隆生 橋口 泰一 *布施 恵
2024/09/18 (水) 2時限 11:10~12:40 A 2024/09/18 (水) 2時限 11:10~12:40 B	義歯(入れ歯)の治療	<p>【授業の一般目標】 歯科医療における義歯(入れ歯)の治療の位置づけが説明できるために必要な知識を修得する。</p> <p>【行動目標(SBOs)】 1. 補綴装置を用いた回復目標を列挙できる。 2. 補綴装置の種類を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 ・準備学修項目: 義歯について調べておくこと。  ・準備学修時間: 30分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 有: ミニッツペーパー  プリント・マルチメディア</p> <p>【学修方略(LS)】 講義</p> <p>【場所(教室/実習室)】 304教室</p> <p>【国家試験出題基準(主)】 歯科医学各論 各論IV 歯質・歯・顎顔面欠損と機能障害 1 病態 ア 咬合・咀嚼障害</p> <p>【コアカリキュラム】 E 臨床歯学 E-3 歯と歯周組織の常態と疾患 E-3-4) 歯質と歯の欠損の診断と治療 E-3-4) - (2) 可撤性義歯(部分床義歯、全部床義歯) ①歯の欠損、顎骨・顔面の欠損に伴う障害の種類と病態を説明できる。 ②可撤性義歯の種類、目的及び意義を説明できる。 ③可撤性義歯の特徴と適応症を説明できる。</p>	*伊藤 誠康 小倉 昭弘 堀畑 聡 渡邊 徳明 楠瀬 隆生 橋口 泰一 *布施 恵
2024/09/25 (水) 2時限 11:10~12:40 A 2024/09/25 (水) 2時限 11:10~12:40 B	あごと関節と治療	<p>【授業の一般目標】 歯科医療におけるあごの関節と治療の位置づけと役割を学び、理解する。</p> <p>【行動目標(SBOs)】 1. 歯科医療におけるあごの関節と治療の位置づけが説明できる。 2. 歯科医療におけるあごの関節と治療の役割が説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 ・事前学修時間: 30分 ・事前学修項目: あごの関節について調べておくこと。 ・事後学修時間: 30分 ・事後学修項目:</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 有: ミニッツペーパー  プリント・マルチメディア</p> <p>【学修方略(LS)】 講義</p> <p>【場所(教室/実習室)】 304教室</p> <p>【国家試験出題基準(主)】 その他 該当なし</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	*小見山 道 小倉 昭弘 堀畑 聡 渡邊 徳明 楠瀬 隆生 橋口 泰一 *布施 恵
2024/10/02 (水) 2時限 11:10~12:40 A 2024/10/02 (水) 2時限 11:10~12:40	スポーツ・睡眠と歯科治療	<p>【授業の一般目標】 歯科医療におけるスポーツ・睡眠と歯科治療の位置づけと役割を学び、理解する。</p> <p>【行動目標(SBOs)】 1. 歯科医療におけるスポーツ・睡眠と歯科治療の役割が説明できる。 2. 歯科医療におけるスポーツ・睡眠と歯科治療の位置づけが説明できる。</p>	*鈴木 浩司 小倉 昭弘 堀畑 聡 渡邊 徳明 楠瀬 隆生 橋口 泰一 *布施 恵

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
B	スポーツ・睡眠と 歯科治療	<p>【準備学修項目と準備学修時間】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・準備学修項目：スポーツと歯科，睡眠と歯科について調べておくこと。</li> <li>・準備学修時間：30分</li> </ul> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】</p> <p>有：ミニッツペーパー</p> <p>マルチメディア，プリント配布</p> <p>【学修方略（LS）】</p> <p>講義</p> <p>【場所（教室/実習室）】</p> <p>304教室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】</p> <p>その他 該当なし</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	<p>*鈴木 浩司 小倉 昭弘 堀畑 聡 渡邊 徳明 楠瀬 隆生 橋口 泰一 *布施 恵</p>
2024/10/09（水） 2時限 11:10～12:40 A 2024/10/09（水） 2時限 11:10～12:40 B	口腔インプラント の治療	<p>【授業の一般目標】</p> <p>歯科医療における口腔インプラントの治療の位置づけと役割を学び，理解する。</p> <p>【行動目標（SBOs）】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 歯科医療における口腔インプラントの位置づけを説明できる。</li> <li>2. 歯科医療における口腔インプラントの役割を説明できる。</li> </ol> <p>【準備学修項目と準備学修時間】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・準備学修項目：インプラントについて調べておくこと。</li> <li>・準備学修時間：30分</li> </ul> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】</p> <p>有：ミニッツペーパー</p> <p>プリント配布，マルチメディア</p> <p>【学修方略（LS）】</p> <p>講義</p> <p>【場所（教室/実習室）】</p> <p>304教室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】</p> <p>その他 該当なし</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	<p>*村上 洋 小倉 昭弘 堀畑 聡 渡邊 徳明 楠瀬 隆生 橋口 泰一 *布施 恵</p>
2024/10/23（水） 2時限 11:10～12:40 A 2024/10/23（水） 2時限 11:10～12:40 B	生化学入門	<p>【授業の一般目標】</p> <p>医療系における生化学の位置づけと役割を学び，理解する。</p> <p>【行動目標（SBOs）】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 医療系における生化学の位置づけが説明できる。</li> <li>2. ギリシャ文字・数字およびローマ数字を覚え読み書きができること。</li> <li>3. 記憶のメカニズムを説明できる。</li> <li>4. 遺伝子変異と病気の関係を説明できる。</li> </ol> <p>【準備学修項目と準備学修時間】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事前学修時間：30分</li> <li>・事前学修項目：生化学とは，どのような学問なのかを調べておくこと。</li> <li>・事後学修時間：30分</li> <li>・事後学修項目：ギリシャ文字・数字およびローマ数字を覚え読み書きができること。</li> </ul> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】</p> <p>有：ミニッツペーパー</p> <p>プリント・マルチメディア</p> <p>【学修方略（LS）】</p> <p>講義</p> <p>【場所（教室/実習室）】</p> <p>304教室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】</p> <p>必修の基本的事項 1 2 一般教養的事項 ウ 歯科医療に必要な基本的医学英語</p> <p>【コアカリキュラム】</p> <p>C 生命科学 C-2 生命の分子の基盤 C-2-2) 遺伝子と遺伝 ④ 遺伝性疾患の発生機序を説明できる</p>	平塚 浩一
2024/10/30（水） 2時限 11:10～12:40 A 2024/10/30（水）	組織学入門	<p>【授業の一般目標】</p> <p>医療系における組織学の位置づけと役割を学び，理解する。</p> <p>【行動目標（SBOs）】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 医療系における組織学の位置づけを説明できる。</li> </ol>	<p>岡田 裕之 小倉 昭弘 堀畑 聡 渡邊 徳明 楠瀬 隆生</p>



日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2時限 11:10～12:40 B	組織学入門	<p>2. 医療系における組織学の役割を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事前学修項目：組織学とはどのような学問なのか調べておくこと。</li> <li>・事前学修時間：30分</li> <li>・事後学修項目：</li> <li>・事後学修時間：30分</li> </ul> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】</p> <p>有：ミニッツペーパー マルチメディア，配布資料</p> <p>【学修方略（LS）】</p> <p>講義</p> <p>【場所（教室/実習室）】</p> <p>304教室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】</p> <p>その他 該当なし</p> <p>【コアカリキュラム】</p> <p>C 生命科学 C-3 人体の構造と機能 C-3-4) 身体を構成する組織と器官 C-3-4) - (1) 上皮組織と皮膚・粘膜系 ①上皮組織の形態、機能及び分布を説明できる。 C-3-4) - (2) 支持組織と骨格系 ②結合（支持）組織の分類と構成する細胞と細胞間質を説明できる。 C-3-4) - (3) 筋組織と筋系 ①筋組織の分類と分布を説明できる。 C-3-4) - (5) 神経系 ⑦ニューロンとグリアの構造と機能を説明できる。 C-3-2) 組織、器官及び個体の発生と成長 ①人体の正常な個体発生と器官発生を説明できる。 C-3-3) 組織、器官及び個体の老化 ②老化に伴う細胞、組織、器官及び個体の形態的・機能的な変化を概説できる。</p>	橋口 泰一 *布施 恵
2024/11/06 (水) 2時限 11:10～12:40 A 2024/11/06 (水) 2時限 11:10～12:40 B	病理学入門	<p>【授業の一般目標】</p> <p>医療における病理医の役割を知り、将来の歯科医師として口腔病理学との関わりを理解する。</p> <p>【行動目標（SBOs）】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 臨床科のひとつとしての病理診断科の役割について述べるができる。</li> <li>2. がん治療における病理検査の意義を述べるができる。</li> <li>3. 歯科医療のなかの口腔病理学について説明できる。</li> </ol> <p>【準備学修項目と準備学修時間】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・準備学修項目：総合病院のなかの病理診断科</li> <li>・準備学修時間：20分</li> </ul> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】</p> <p>有：ミニッツペーパー</p> <p>マルチメディア，配布資料</p> <p>【学修方略（LS）】</p> <p>講義</p> <p>【場所（教室/実習室）】</p> <p>304教室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】</p> <p>歯科医学総論 総論VI 検査 3 検体検査 イ 検体の採取・保存・確認</p> <p>【コアカリキュラム】</p> <p>E 臨床歯学 E-1 診療の基本 E-1-3) 臨床検査 ①臨床検査の目的と適応を説明できる。</p>	*久山 佳代 小倉 昭弘 堀畑 聡 渡邊 徳明 楠瀬 隆生 橋口 泰一 *布施 恵
2024/11/13 (水) 2時限 11:10～12:40 A 2024/11/13 (水) 2時限 11:10～12:40 B	生理学入門	<p>【授業の一般目標】</p> <p>医療系における生理学の位置づけと役割を学び、理解する。</p> <p>【行動目標（SBOs）】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 医療系における生理学の位置づけを説明できる。</li> <li>2. 医療系における生理学の役割を説明できる。</li> </ol> <p>【準備学修項目と準備学修時間】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・準備学修項目：生理学とはどのような学問なのかを調べておくこと。</li> <li>・準備学修時間：30分</li> </ul> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】</p> <p>有：ミニッツペーパー</p> <p>マルチメディア，プリント配布</p> <p>【学修方略（LS）】</p> <p>講義</p>	吉垣 純子 小倉 昭弘 堀畑 聡 渡邊 徳明 楠瀬 隆生 橋口 泰一 *布施 恵

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2024/11/13 (水) 2時限 11:10~12:40 A 2024/11/13 (水) 2時限 11:10~12:40 B	生理学入門	<p>【場所（教室/実習室）】 304教室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】 その他 該当なし</p> <p>【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-3 人体の構造と機能 C-3-4) 身体を構成する組織と器官 C-3-4) - (5) 神経系 ③交感神経系と副交感神経系の構造と機能を説明できる。</p>	吉垣 純子 小倉 昭弘 堀畑 聡 渡邊 徳明 楠瀬 隆生 橋口 泰一 *布施 恵
2024/11/20 (水) 2時限 11:10~12:40 A 2024/11/20 (水) 2時限 11:10~12:40 B	解剖学入門	<p>【授業の一般目標】 医療系における解剖学の位置づけと役割を学び、理解する。</p> <p>【行動目標（SBOs）】 1. 医療系における解剖学の位置づけを説明できる。 2. 医療系における解剖学の役割を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 ・事前学修項目：前回の復習しておくこと。 ・事前学修時間：30分 ・事後学修項目：配布したプリントを復習しておくこと。 ・事後学修時間：30分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 有：ミニッツペーパー</p> <p>101教室</p> <p>【学修方略（LS）】 講義</p> <p>【場所（教室/実習室）】 304教室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】 必修の基本的事項 4 人体の正常構造・機能 ア 全身・口腔の構造と機能 e 器官系 [骨格系（関節を含む）、筋系、呼吸器系、循環器系（脈管系）、消化器系、造血器系、泌尿器・生殖器系、神経系、内分泌系、感覚器系]</p> <p>【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-3 人体の構造と機能 C-3-1) 身体の部位と方向用語 ①身体の区分及び方向用語を用いた運動方向と位置関係を説明できる。 C-3-4) 身体を構成する組織と器官 C-3-4) - (2) 支持組織と骨格系 ①人体の基本的な骨格系と骨の結合様式を説明できる。 C-3-4) - (3) 筋組織と筋系 ③全身の主要な筋の肉眼的構造、作用及び神経支配を説明できる。 C-3-4) - (4) 血液・リンパと循環器系 ②血液循環（肺循環、体循環及び胎児循環）の経路と主要な動静脈の名称を説明できる。 ⑤リンパ管とリンパ系組織・器官の構造と機能を説明できる。 C-3-4) - (5) 神経系 ①末梢神経系の種類、走行及び支配領域を説明できる。 C-3-4) - (7) 消化器系 ①消化管の基本構造、消化機能及び調節機構を説明できる。 C-3-4) - (8) 呼吸器系 ①気道系の構造と機能を説明できる。</p>	五十嵐 由里子
2024/11/27 (水) 2時限 11:10~12:40 A 2024/11/27 (水) 2時限 11:10~12:40 B	薬理学入門	<p>【授業の一般目標】 薬理学と身近なクスリについて知る。</p> <p>【行動目標（SBOs）】 1. 薬理学について知る。 2. 身近なクスリの特徴について理解を深める。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 ・事前学修項目：学問分野としての薬理学について知る。身近なクスリの特徴について理解を深める。 ・事前学修時間：事前にアップロードされる資料に目を通す（30分以内）。 ・事後学修項目：学問分野としての薬理学、授業で取り上げたクスリの特徴について簡潔に説明する。 ・事後学修時間：資料を用いて授業内容を理解して覚える（30分程度）。</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 ・アクティブラーニング：無 ・学修媒体：プリント配布</p> <p>【学修方略（LS）】 講義</p> <p>【場所（教室/実習室）】 304教室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】 必修の基本的事項 1 2 一般教養の事項 イ 医学・医療に関する人文・科学・芸術・時事問題などに関連する一般教養</p>	三枝 禎

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2024/11/27 (水) 2時限 11:10~12:40 A 2024/11/27 (水) 2時限 11:10~12:40 B	薬理学入門	<p>的知識や考え方</p> <p>【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-6 生体と薬物 C-6-2) 薬理作用 ②薬物作用とその作用機序を説明できる。</p>	三枝 禎
2024/12/04 (水) 2時限 11:10~12:40 A 2024/12/04 (水) 2時限 11:10~12:40 B	細菌学入門	<p>【授業の一般目標】 医療系における細菌学の位置づけと役割を学び、理解する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 医療系における細菌学の位置づけを説明できる。 2. 医療系における細菌学の役割を説明できる。 3. 口腔疾患との関連性を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 ・準備学修項目：細菌学とはどのような学問なのかを調べておくこと。 ・準備学修時間：30分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 有：ミニッツペーパー</p> <p>教室</p> <p>【学修方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 304教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 6 主要な疾患と障害の病因・病態 ア 疾病の概念 e 感染症</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】 必修の基本的事項 6 主要な疾患と障害の病因・病態 イ 口腔・顎顔面領域の疾患と障害の概念 j 歯性感染症 歯科医学総論 総論Ⅲ 病因、病態 1 病因・病態 キ 感染症 a 病原微生物</p> <p>【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-4 感染と免疫 C-4-1) 感染 ②細菌、真菌、ウイルス及び原虫のヒトに対する感染機構と病原性を説明できる。 ①細菌、真菌、ウイルス及び原虫の基本的な構造と性状を説明できる。</p>	泉福 英信 小倉 昭弘 堀畑 聡 渡邊 徳明 楠瀬 隆生 橋口 泰一 *布施 恵
2024/12/11 (水) 2時限 11:10~12:40 A 2024/12/11 (水) 2時限 11:10~12:40 B	歯科材料学入門	<p>【授業の一般目標】 医療系における歯科材料学の位置づけと役割を学び、理解する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 医療系における歯科材料学の位置づけを説明できる。 2. 医療系における歯科材料学の役割を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 ・準備学修項目：歯科材料学とはどのような学問なのか調べておく。 ・準備学修時間：30分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 有：ミニッツペーパー</p> <p>304教室</p> <p>【学修方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 304教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 1 1 治療の基礎・基本手技 セ 歯科材料・機器 a 基本的性質</p> <p>【コアカリキュラム】 D 歯科医療機器 (歯科材料・器械・器具) D-1 歯科医療機器 (歯科材料・器械・器具) の特性と用途 ①歯科医療機器 (歯科材料・器械・器具) の所要性質と用途を説明できる。 ②材料の物理的 (力学的性質と熱的性質を含む)、化学的 (溶解性を含む)、生物学的 (生体活性、副作用を含む) 性質とその評価法を説明できる。</p>	谷本 安浩
2024/12/18 (水) 2時限	口腔衛生学入門	<p>【授業の一般目標】 医療系における口腔衛生学の位置づけと役割を学び、理解する。</p>	*有川 量崇 小倉 昭弘

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
11:10~12:40 A 2024/12/18 (水) 2時限 11:10~12:40 B	口腔衛生学入門	<p>【行動目標 (SBOs)】</p> <p>1. 医療系における口腔衛生学の位置づけが説明できる。 2. 医療系における口腔衛生学の役割が説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・準備学修項目：口腔衛生学とはどのような学問なのかを調べておくこと。</li> <li>・準備学修時間：30分</li> </ul> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・アクティブラーニング：有：ミニッツペーパー</li> <li>・学修媒体：マルチメディア、プリント配布</li> </ul> <p>【学修方略 (LS)】</p> <p>講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】</p> <p>304教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>その他 該当なし</p> <p>【コアカリキュラム】</p> <p>B 社会と歯学 B-1 健康の概念 ①健康、障害と疾病の概念を説明できる。 ②口腔と全身の健康との関連を説明できる。 B-3 予防と健康管理 B-3-1) 予防の概念 ①疾病の自然史と第一次、第二次及び第三次予防を説明できる。 ②プロフェッショナルケア、セルフケア及びコミュニティケアを説明できる。 ③プライマリ・ケアとヘルスプロモーションを説明できる。</p>	堀畑 聡 渡邊 徳明 楠瀬 隆生 橋口 泰一 *布施 恵
2024/12/25 (水) 2時限 11:10~12:40 A 2024/12/25 (水) 2時限 11:10~12:40 B	平常試験②	<p>【授業の一般目標】</p> <p>平常試験</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・準備学修項目：いままでの授業を振り返る。</li> <li>・準備学修時間：2時間</li> </ul> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】</p> <p>無</p> <p>【学修方略 (LS)】</p> <p>講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】</p> <p>304教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>その他 該当なし</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	小倉 昭弘 堀畑 聡 渡邊 徳明 楠瀬 隆生 橋口 泰一 *布施 恵
2025/01/15 (水) 2時限 11:10~12:40 A 2025/01/15 (水) 2時限 11:10~12:40 B	平常試験②追再試験	<p>【準備学修項目と準備学修時間】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・準備学修項目：</li> <li>・準備学修時間： 分</li> </ul> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】</p> <p>無</p> <p>【学修方略 (LS)】</p> <p>講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】</p> <p>304教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>その他 該当なし</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	小倉 昭弘 堀畑 聡 渡邊 徳明 楠瀬 隆生 橋口 泰一 *布施 恵